

突然、  
口さんが  
夢さんデレ  
霊夢さんデレ  
めろッデレに  
なりました

あーっ♪  
〇〇さん!!おはよう!!

すみません、あまり  
近づかないで下さい。

H  
じよ  
♪

見るのもやめて下さい。

あっ、見て見て、うっか  
服がはだけちゃった(笑)

おききしん  
何しん  
しんしん

突女

# 突然お乳 LV99







※昨日までの霊夢さん

※この物語は、上海アリス幻楽団『東方project』の2次創作作品です。

幻想郷の端に  
存在する  
『博麗神社』

その博麗神社で  
素敵な巫女を  
勤める：  
『博麗霊夢』さん

美人で人気もある  
巫女さんだ…まあ、  
勇気を出してたまに  
話しかけても…

こ、  
こんにちはっ

はぐれいれいむ  
**博麗 霊夢**

その変化は  
突然起きた

ぶっちゃけると  
好きだったの、苦勞  
しながらも定期的  
に神社に通っていた  
ところ…

無視されない  
だけマシ…  
という感じ  
だった…まあ…

霊夢さんの  
美人さを拝める  
だけでも一日に  
ハリが出る  
というものだ

…どーも

??????  
!?!?!?  
だ、誰だ...!?

いいや、  
霊夢さんだ...  
偽物じゃ...  
ないな、それは  
なぜ分かる

嬉し

はあ ああ♡

おはようっ♡

こね♡

今日も来て  
くれたんだねっ♪

しあ♡



あのねっ!!!

いいつもより  
スカートも短い...!!  
顔も紅い...  
ていうか...  
笑顔自体  
『初めて』見た

!!!?



は?

もうちよっと  
待って来なかつたら  
私の方から会いた  
行こうと思ってた♪

# 今回

風邪ひいたら  
看病とかするけど

ちよっと朝寒く  
なってきたねっ♪  
風邪とか  
気を付けようね♪

なんだい?!  
いつだいたい  
何が起きて  
るんだって!?

前回の  
霊夢さんなんて  
こんなだぞ!?

# 前回

あつ...その...  
最近過ごしやす  
くなりました...ね  
ははっ...

.....っえ?

顔っ!! 近っ!!  
!! 胸!!  
メチャクチャ  
押し付けられ...て

ね?...  
ダメ...

ねっ♪ お茶  
いれるから  
上がっていつて?

っ!! ちよ、  
抱き込まれた  
左手...が!!  
霊夢さんの  
太ももの間に...

そしてもう  
明らかに…

明らかに  
『お茶だけ』という  
雰囲気ではなかった

全身から雌の香りを  
放ちながら、霊夢さんが  
俺にすり寄ってくる…

さ、誘ってる  
よな…!?!  
誘ってるよな!?!

イ、イイのか!?  
本当にイイのか  
これええ!?!

勿論、こんな  
状況に慣れて  
いる訳もなく…  
一歩踏み込めずに  
いた…  
(時間の問題だったが)

しかし、オレが  
意を決するよりも  
早く…

あの…





霊夢さんの方から、  
明らかな答えをくれた

おねがい  
します…

びく  
びく  
びく

びく  
びく

びく  
びく



抱いて

トキ

自由にお使い下さい

ぽた

ぽた



信じられない…  
霊夢さんと…  
霊夢さんとおっ!!

唾液…  
飲ませて

こんなこと  
まで…っ!?



ベロチュー!!

はぁ  
はぁ

キス…  
すご…ひ…



ごめん…ね  
足の力…抜け  
ちゃった…  
軽く…たまたま…

今の…私の  
ファーストキス  
だから…

はぁ

ファースト…?  
聞き間違いか?

ねえ…

おチン○ン…  
舐めさせて…  
貰えないかな?

いや、あの  
ここのトコ  
風呂入れて  
なくて……っ!!

…!! それ、あの、  
ソッチの方が…  
私…嬉しい…

こういうの  
言いつらいん  
ですけど…

あまり  
近づかないで  
もらえますか?

…っ!!  
すごいす  
本物本物  
ああ本物  
素敵ステキ  
素敵

舐める前に  
ちよつとだけ  
待ってね

何で、オレに  
近づくなつて言った  
霊夢さんが…

ふおおおお!!  
ど、どうなつて  
んだよ…っ

オレのち●こに  
鼻押し付けて  
目輝かしてんだ





！！

チョコバニー

舐めっ！！

れろよ

舐めた！！

霊夢さんが  
マジでオレのをっ  
くうううおおおっ！！！！

バクバク

すっくすっく



がは

っ！クチツ  
あったか……！！！！

すごい味っ！！  
お……おいし……  
美味しすぎ……

チョコバニー

すっくすっく

ふううおおおお  
何だコレえええ！！  
スゲーエー！！



ん……チョコバニー

はっはっは！！

チョコバニー

見事に舌クリーニング  
され……ツルツルになっ  
て……アレ全部飲んだ  
のか……うおおお

チョコバニー

だ、大丈夫……  
ですか？……うっ

は……

チョコバニー

チョコバニー



ひとつお願いしても…いい？

はー

いくらなんでもこんなことしない…よな

さっきから初めて…とか、何を言ってる…

あ…

ごめ…ん初めてで…慣れてなくて…

!?



イラマチオ

して欲しいんだけど…

手加減一切なしのやつ…



イ、イラマチオってあのガンツガン喉突くやつ…だよな

クチの中…エロ過ぎたる…

私が吐いても絶対やめないでね出すまで突いてね

れ、霊夢さんの頼みとあれば…!!

ていうか、何で俺は霊夢さんにイラマチオねだられてんだ!? こういうの、何か悪い力で無理やり泣きながらさせるもんじゃないの!?

あ

いや、この際もうどうだっていい!! き、期待に応えねば…っ!!



霊夢さんが  
ゲロを嘔きだし  
ながらオナニーを  
始めたのが見え：

ちよっ!!  
霊夢さんマジっ  
かよっ!! っっっ

既に限界まで  
興奮していた  
のが更に  
ぶっつんキタ

フェラの時点でイキ  
かけており、  
霊夢さんの変態行為で  
更に興奮なっていた訳で、  
射精はスグだった：



憧れの霊夢さんへの  
 喉奥射精：更にその  
 喉の肉壁凹凸のヤバさ  
 とにかく：  
 気持ち良すぎて：  
 気持ち良すぎて：  
 とにかく気持ち良かった

更に霊夢さんも  
 『イキ失禁』している  
 という凄惨な状況  
 まだこの時は理解が  
 追いついていないが

霊夢さんのゲロと  
 『押し合いっこ』  
 しながら射精した

出エロ  
 コエロ  
 出エロ  
 コエロ



げえええおぞ

げほほっ!!

ゲッ

げほほ

ゲッ

くううう  
マジで霊夢さんの  
クチに出したっ!!

き、気持ち良さの  
余韻がやべ...えっ  
つつうおお  
足が...!!

ゼー

ゼー



げほっ!!

そ、そうぞう...以上...♡おぶ...  
だった♡げほっ!!  
初イラマチオ♡っげふお...!!  
げ、ゲロマチオ...かな? (笑)

も、もうちよつとで  
窒息しそう...だった  
けど...すっごく...  
嬉しかったし...♡

げほ

...うう??  
さっきから...  
なんか...

何か無意識に...  
オナニーしてた...  
私...あはは...♡

???

オレとエロいこと  
してくれるだけでも  
奇跡なのに...そんな

そんな初めてで  
オレとこんなこと  
してくれる訳...  
ないよ...な



あ、あの...  
さっきから、あの、  
ファーストキス...  
とか、初めて...とか

言ってますけど...  
えと...それって  
どういう意味...  
ですか?

言っただままの  
意味だよ?...げほ

で、でも、オレなんかと  
こんなことするのって、  
理由が...その、誰かに  
命令されたりとか...

普段からも...  
別の誰かと...その、  
こういうこと...  
してるん  
じゃ...

あっ!!しまった、  
何余計なこと  
聞いてんだオレ!!





してないよ?  
だって私

処女だもん



…えっ?

♡



うそじゃ  
ないよ?



うっ

ずい♡

だから  
そうだよ



でも、おなかに…  
ごっご自由…  
とか書いて…  
処、処女だったら  
そんな…

自由にの

ツキ♡

私の『処女』まOn

ご自由にお『使い』下さい  
…っていう、そのままの  
意味だよ♪

いや、それは分かります言葉は  
わかります、聞きたいのは『何で?』  
『なぜ』の部分であく、霊夢さんマジで  
かわいいな何でこの子はゲロまみれで  
こんなにカワイイんだらう本当に同じ  
生き物なんだろうか

はっ!!  
思考が…  
追いつかな…

まあ、この前までの  
私の態度から  
考えると不安に  
なる…のかな?

でも安心  
して…私ね?

今日起きたら  
あなたとHしたくて  
したくて堪らなくて…

本当にそれだけ  
なの…♪

夢オチとか、  
終わったら死ぬ  
とか…そういうのは  
一切ないわ♪

なんか物騒なオチが  
混ざってるけど…まあ  
それはないのだろう…  
何となくだが…

そもそも、憧れの  
人が裸で誘って  
くれているのに、  
考える必要は無いのだ

だから

ね？

色々考えるのは  
後だ!!

霊夢さんに  
『私で良かったら』  
とか言わせて何様だ  
オレは…そ…

私で良かったら

つづき

しゅっ…

ていうか、そんな顔  
してるのにマジメ  
なんだね(笑)  
ド変態さんでち●こが  
脳の代わりになって  
生きてそうなのにね♪

失礼すぎる…!!  
(でもかわいい)

ぜ、ぜひっ!!  
つづき!!  
したいです…!!

じゃあ  
『お尻の穴』  
舐めるね♪

?  
……っ!!

軽く舐めるとか  
そんな次元では  
肛門をえぐり上  
げようガチ舐め



今は明らかに  
異常事態...それも  
オレに超超超メリット  
しかない異常事態



憧れの  
霊夢さんが...

フム...

嬉々として  
俺とキスをし、  
唾液を飲み、即尺  
してイラマチオ...

今はオレのち●こを  
しごき『尻の穴』を  
舐め回している...本気で  
舐めあげ、舌を挿し、  
唾液を噴きこみ、  
また舐め...って!!  
そんなに舐めたら!!



ヤバっ!! ちよ!!  
離れて!! 烈!!  
出っ!!



霊夢さんは離れるどころか、大きくクチを開けて吸い付けていた

何だコレ...

本当に現実か？

んっ  
んっ  
んっ

ちゅぽぽぽ



ハブニングで、アナル舐めの数段上のプレイを終えた訳だが...

霊夢さんは変わらず笑顔で、しかも謝ってきた

ゴメンねっ

急に激しく舐めすぎた私のせいでねっ、気にしないで♪

ここまで来ると、余りの異常さに恐怖する者もいるかもしれないが...

オレはもうひたすら興奮する結果となった...



あ、ここは流石に嫌がるべきだった？ その辺の好みがわかんなくて...

霊夢さ... 霊夢っ... そこに横になって

そして、この辺りで、目の前の雌はオレの命令なら何でもすると確信した...



開いて  
●こ拡げろ!!

はっ♡  
♡どじ…ぞっ!!

命令される  
だけで♡  
イキ…そう…♡

あなたの♡  
ま●こですっ♡  
あぁ…見られるの  
嬉しい…♡

ためらいなく  
股を開いたく  
霊夢さんには…



『処女膜』  
があったっ!!

恐らく、処女の子が  
拡げたらダメなレベル  
まで拡げられたま●この  
奥で、引き伸ばされて  
破れそうな処女膜が  
ハッキリと見えた…

気づけば  
無意識に…



ま●こに  
しゃぶりのぞきた

はっ♡  
はっ♡

はっ♡

はっ♡

霊夢さんのさっきの  
フェラやアナル舐めと  
比べれば比較に  
ならない程に軽く  
おろざっぱなクンニ  
だったか…

霊夢さんは  
尋常ではない程  
感じ、本気が  
溢れていた…  
処女膜を舐める  
舌に熱い液が絡む…

もはや、オレが  
何をしても、霊夢  
さんは脳と股間で  
汁が噴き出る状態…

霊夢さんの  
処女膜舐めれる  
なんて…

妄想でも  
思いつかねーよ

相変わらず  
訳が分からないが、  
ひとつだけ明らか  
なのは…

最高だということだ。

ははっ…  
すげえ  
おねだり…

いくぞ？  
いくぞ？  
いくぞ…





夢にまで見た：  
 霊夢さんとの：  
 SEX!!

う：おおお  
 本当に本当に、  
 俺の霊夢さんの  
 ま●こに：  
 入ってる!!

嬉♡嬉♡  
 好♡嬉♡  
 自持は100倍も増す♡

あはははは

きん  
 ちん  
 ちん

はっ  
 あい  
 あい  
 あい

ビク

ビク

ビク

ビク

ビク

ビク

ビク

ビク

ビク

ビク





霊夢さんの... ナカツ!!

熱っ

すげえ 熱い...狭...

何だ...この ヒダ...!!

少し動いた... だけで...イキ そうになった

あ...あ...あ... あ...あ...あ... あ...あ...あ...

何度も オナニーで 想像したの 霊夢さんの まま...!! 本物

あ...あ...あ... あ...あ...あ...

ズ... 凶悪な構造... だ...だ...だ...



気持ち よすぎる!!

霊夢さんの声に... かき消されたが、 俺も一突きごとに 変な声が出た...

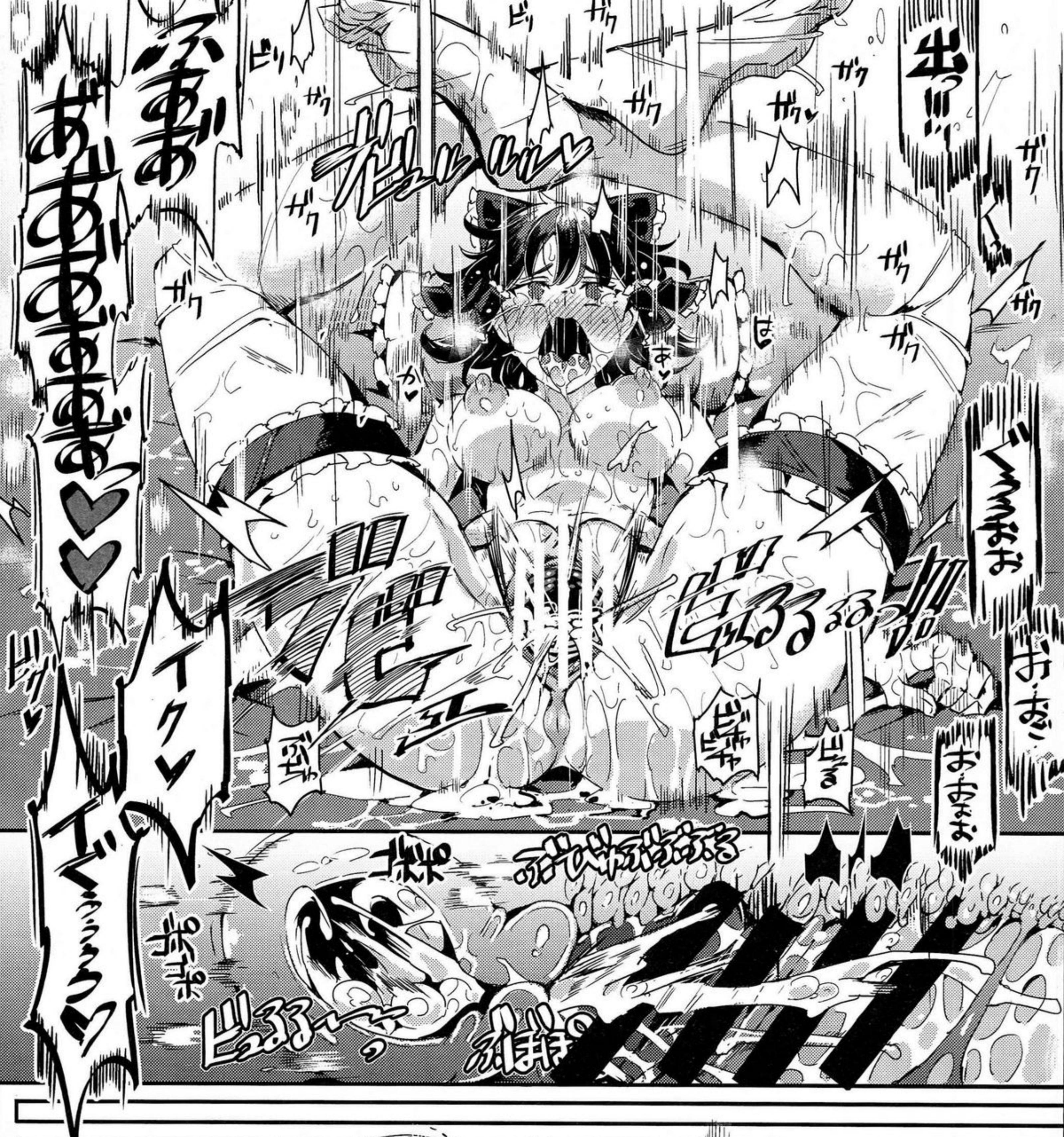
あ...あ...あ... あ...あ...あ... あ...あ...あ...

あ...あ...あ... あ...あ...あ... あ...あ...あ...

あ...あ...あ... あ...あ...あ... あ...あ...あ...

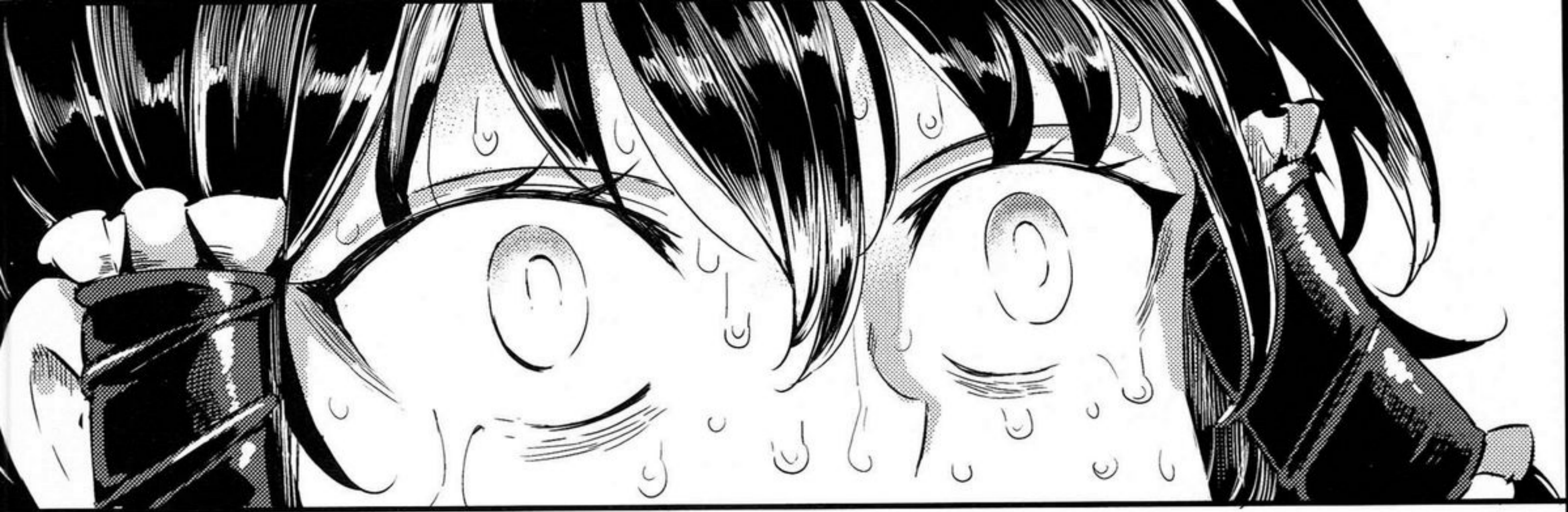
あ...あ...あ... あ...あ...あ... あ...あ...あ...





3発目なの…に…  
霊夢さんと出来ることに  
興奮して…減茶苦茶…  
出た…これ…絶対…妊娠…

あり…が…



帰って

れ、霊夢...  
さん?

to be continued...

## あとがき。

皆さま、この度は『突然ガチデレLV99』をご購入いただき、ありがとうございます。  
無理やり系とは少し違う内容で、しかしエロプレイはいつも通りな感じで構成してみましたが、いかがでしたでしょうか？

霊夢さんが主役になった本を描くのは初めてでして、催眠でも時間停止でもなく、霊夢さんが自主的に行うという感じでした。しかし、度を越えた内容になるのでデレのLV99という位置づけにしたのがタイトルの由来です。

今回の話の主軸は、ある日突然『エロ衝動』に駆られ、デレデレと化してHを迫る…、しかし、その『エロ衝動』が収まれば、今までの霊夢さんに戻る、という感じでした。  
本人自身も何が起こったか分からないというオチなのですが、一応次のページにエピローグと原因を記載しております。

このあとがきで補足をしておきますと、いつも悪い力を使っている男主人公は今回真面目な役目として、終始霊夢さんを気に掛けるなど紳士です。単に、ラッキーで霊夢さんのエロ奉仕を受けたカタチとして、今後も定期的に受けることになります。(ラッキー)

次ページを待たずしてネタバレになりますが、今回のオチは『病気』です。  
これから幻想郷では『ド変態病』が流行ります(大真面目)。霊夢さんもそれになってしまい、今回の話になった訳です。原因ウイルスは『ド変態病ウイルス』

常に発情している訳でなく、

(エロ衝動)Hしたい！頭の中もエロいこと一色！※ガチデレLV99  
→ひと通りエロを堪能して落ち着くと元に戻る。

対象となる男性がひとり選ばれると、ド変態病ウイルスに感染した女性たちは皆その男性を求めます。霊夢さんはあくまでもおねだりというカタチでしたが、他の女性たちがどういう行動をとるかは個人差があるそうです。

さて、今後幻想郷の女性たちが定期的なエロ衝動に駆られて男主人公を求めてきます…。一度ウイルスの型が決まってしまうと、対象男性は確定らしいですね、イイですね(適当)。勝手にハーレムになります。

あと、割と空気を読むウイルスなので、結婚して旦那さんのいるような普通の奥さんには感染しないとか。まあそれはどうでもイイですね(笑)

『催眠』や『時間停止』、『風俗』ときまして、今回『エロウイルス』という変化球を選んでみましたが、描いていて楽しかったです。また続編も別キャラで描きたいですね。また、今回のオチとして『実は素直になっただけの霊夢、前から好きだった』という類のオチを期待していらした方もいたかもしれません、その場合、ご期待にそえず申し訳ありませんでした。

それでは、失礼します。  
繰り返しとなりますが、この本をご購入いただき、本当にありがとうございました！

## おくづけ。

タイトル：突然ガチデレLV99  
発行日：2015年12月30日(C89)  
発行：にゅう工房  
発行者：にゅう( twitter ID: nyu7nyu pxiv ID: 1010501 )  
印刷所：サングループ

※本誌の一部または全ての無断転載・無断使用・無断複製等を禁止します。

## 次ページにエピローグあります。

←

『自分がしたことは  
「覚えている」が』

『なぜ』それをしたのか  
「分からない』

『自分が舐めたモノ』も  
『自分が飲んだモノ』も  
全て覚えていてる……

自分が如何に異常な  
行動をしていたのか、  
今はハッキリ分かる……

初めてを捧げ、  
中に出された……  
いや……出してもらった……  
私が望んで……私の意志で……



は  
は

は

私……  
犯され……  
ちがっ……  
犯してもらった  
はず……

今は正気に  
戻っている……

……いや、  
正気と言え  
るの  
だろうか……?



なぜなら……

さっきまで自分が  
やってた行為を  
思い出しても……

吐き気どころか、  
『一切の嫌悪感すらない』のだ

それが何より恐ろしかった……  
必ずまた同じことをする……と、  
そう言われているようだったから……

ある研究者のメモ

突発性ガチデレ症候群  
(別名ド変態病) ※感染経路等調査中

今回霊夢が発症したもの。ド変態病ウイルスに感染した  
女性が発症、特定の男性に対し、激しく性行為を求める。  
俗にいう、デレの状態になるが、アプローチには個体差あり。

発症中、様々な性行為の知識を得て、どんな性行為も喜んで行う。  
正気に戻った(症状が治まった)後に思い出しても不快感なし。

定期的に発症、健康に直接的な害はなし。  
(※ショックによる不眠、食欲不振は除く)  
男はラッキーそのもの。今後幻想郷中に広がる。

翌日、その翌日と  
男はやってきた……  
私は、酷いクマ付の  
顔で追ひ払った  
特に馴れ馴れしく  
されることもなく、  
指一本触れさせ  
なかった……

そして……  
その次の日の朝……  
私は、最初の日と  
同様におかしくなり、  
自ら男の家を訪れ……  
変態セックスを  
ねだった……

私は、あの男のことは  
別に嫌いではなかった  
今はもう、どうでも  
いい話だけだ。



おはようっ♡

博麗神社に参拝し、霊夢の顔を見れるだけでも  
幸せだった男に、突然訪れる霊夢の『異変』

話かけることすら煙たがられていた筈が…  
霊夢からの猛烈なセックスアピールが始まった…!!



今日も来て  
くれたんだねっ♪



ごめん…ね  
足の力…抜け  
ちゃった…  
軽く…たまたい…

今の…私の  
ファーストキス  
だから…

憧れの  
霊夢さんが…



ム…

嬉々として  
俺とキスをし、  
唾液を飲み、即尺  
してイラマチオ…

今はオレのち●こを

イラマチオ

ペロチューや即尺…そして  
ねだられるプレイは『変態』プレイに  
属すものが混じり始める…極めつけは  
『私の処女ま●こを使って下さい』



して欲しいん  
だけど…

処女の女の子が『自分から』  
『ドエロ奉仕』&『ま●こ提供』!!  
そんな状況が突然訪れます♪!!!

手加減一切  
なしのやつ…

私の『処女』ま●こ



ご自由にお『使い』下さい  
…っていう、そのままの  
意味だよ♪

じゃあ  
『お尻の穴』  
舐めるね♪

